

2026年10月13日
損害保険ジャパン株式会社

岐阜市との『包括的連携協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社(代表取締役社長:石川 耕治、以下「損保ジャパン」)は、岐阜県岐阜市(市長:柴橋 正直、以下「岐阜市」)と、地域課題の解決および市民サービスのさらなる向上を目的とした『包括的連携協定』を2026年10月13日に締結しましたのでお知らせします。

1. 背景・経緯

岐阜市は、「人がつながる 創造が生まれる しなやかさのあるまち」を将来像として掲げ、官民連携による「オール岐阜のまちづくり」を積極的に推進しています。

損保ジャパンは、1888年に日本初の火災保険会社として創業以来培ってきた「HIKESHI」の精神を原点に、地域の安心・安全・健康な暮らしを支え、SOMPOグループが持つ防災・減災、教育等のあらゆるノウハウを生かし、岐阜市と共に社会課題解決の一助となる取組ができると考え、このたびの包括的連携協定に至りました。

2. 協定の目的

岐阜市と損保ジャパンは、相互の連携および協力を強化することにより、地域の発展に寄与することを目指します。

3. 協定の主な内容

- (1) 子どもの教育・子育てに関すること
- (2) 安全・安心なまちづくりに関すること
- (3) 福祉・健康に関すること
- (4) 産業振興に関すること
- (5) SDGs の推進に関すること
- (6) その他、目的を達成するために必要な事項

4. 今後について

損保ジャパンは、今後も岐阜市と連携しながら、自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

【協定式の様子】



以上